

日産グリーンショップ

日産は2000年4月より、ISO14001に準じた独自の環境マネジメントシステム「日産グリーンショップ」認定制度を導入。2002年3月には、日本国内の全販売会社の認定が完了しました。2002年4月以降は、毎年全販売会社を対象とした審査を継続実施することで、更なる環境マネジメントの向上を目指しています。

日産グリーンショップ3つの宣言

環境マネジメントシステム
日産グリーンショップ



1. わたしたちは法律、条令、ガイドラインを遵守します。
2. わたしたちは事業活動での環境への影響を最小限にします。
3. わたしたちは環境に関してお客さまと積極的にコミュニケーションします。

日産グリーンショップ活動

日産グリーンショップに認定された販売会社では、環境の担当・統括責任者が配置され、確立された責任体制のなかで、使用済自動車や廃棄物の適正処理及び環境設備管理、お客さまへのPR等を行っています。

- 1 周囲の水や土を守ります**
油水分離槽等の設備の点検や清掃を行い、油漏れやエネルギーの無駄使いを防ぎます。
- 2 廃棄物を分別・リサイクルします**
廃棄物を種類別に分別し、再資源化及び適正処理することによって、ごみの減量化に努めます。
- 3 環境汚染物質をきちんと処理します**
交換したオイルやLLC(エンジン冷却水)などは、リサイクルや産業廃棄物としての適正処理を委託し、水質汚濁、土壌汚染を防ぎます。
- 4 責任をもって使用済自動車を処理します**
使用済自動車は信頼できる業者に委託し、電子 manifests で適正処理を確認します。
- 5 資源とエネルギーを大切にします**
節水や節電などの省エネ・省資源活動を徹底し、限りある資源の有効活用をしています。

「日産グリーンショップ」認定制度

日産グリーンショップ認定制度では、環境マネジメントを定着させ、活動を維持向上させるために、約60名の日産の審査員による1年毎の「定期審査」、3年毎の「認定更新審査」を実施しています。2004年度末にはすべての販売会社及び店舗（209社 約3,400店）が再認定を受けました。また、販売会社自ら「自社内部審査」（半年毎）も並行して行っています。

- 内部審査：本部および店舗の販売会社内審査
半年に1回実施
- 定期審査：本部および店舗の日産自動車による審査
認定取得後、1、2年目に実施
- 更新審査：3年毎に実施

